応用物理学会　特別シンポジウム

応用物理分野で活躍する女性達

—第2回　フォトニクス編—

2013年3月に始まった春のシンポジウム・シリーズ「応用物理分野で活躍する女性達」は、応用物理学会・人材育成委員会が企画する重要なイベントのひとつであり、委員会が目指す「多様な人材が個々の能力を発揮して活躍できるソサエティの確立」を支援するための一事業として行っています。大きな反響を頂いた第一回の太陽電池編に続き、今回はフォトニクス編として、応用物理の中でも特に注目度の高い分野で開催することとなりました。

本シンポジウムは、質の高い研究成果を一堂に会するという学術上、研究上の目的だけでなく、世界的なリーダーとして活躍する研究者や、企業の研究所で新しいインパクトの高い技術で社会に貢献をする研究者など、さまざまなロールモデルを広く多くの応用物理学会員へ紹介することを目的としています。女性研究者のキャリアパスは、ロールモデルの欠如や様々なライフステージにおける不安などのため、なかなか将来を見通すことが難しく、また相談できる研究者が近くにいないため孤立しやすいといった個々の研究者が様々な課題を抱えていることが知られています。本シンポジウムは、基調講演と招待講演から成り、科学・技術研究における多様 性やリーダーシップの重要性について多角的に考え、また女性研究者とのコミュニケーションの機会を提供することで、応用物理研究コミュニティーが直面する様々な障壁へのヒントとなることを願って企画するものです。

日時 2014年 3月18日(火) 13:00~17:15

会場 青山学院大学　相模原キャンパス
E4会場(E棟104教室)

Program

第一部

❶ 13:00-13:05　**はじめに・主旨説明**
根本香絵(人材委員会 男女参画部門部門長)

❷ 13:05-13:20　**会長挨拶**
河田聡(大阪大学)

❸ 13:20-13:45　**講演「光コムを用いた超高精度の光のものさし」**
美濃島 薫(電気通信大学)

❹ 13:45-14:10　**講演「大規模光スイッチモジュール」**
河尻祐子(NTT)

❺ 14:10-14:35　**講演「空間光変調器とその応用」**
大津知子(浜松ホトニクス)

❻ 14:35-15:00　**講演「光を操る3次元構造の開発 ～フォトニック結晶と土星型プラズモン共鳴構造～」**
青木画奈(神戸大学)

❼ 15:00-15:25　**講演「長さ計測用光コムの製品化開発」**
石橋爾子(ネオアーク)

15:25-15:40　**休憩**

第二部

❽ 15:40-16:00　**「応用物理学会員のワーク・ライフバランスの現状—第3回大規模アンケート:科学技術系専門職の男女共同参画実態調査よりー」**
筑本知子(中部大学)

❾ 16:00-17:00　**基調講演「異分野との出会いが飛躍に—キラリティー研究」**
黒田玲子(東京理科大学)

❿ 17:00-17:15　**おわりに**
小舘香椎子(科学技術振興機構)

お問合せ先
公益社団法人 応用物理学会
担当：苅米　e-mail: **karigome@jsap.or.jp**

公益社団法人 応用物理学会
The Japan Society of Applied Physics